

JFMAウィークリーセミナー

【WS0441】2014年 6月11日 開催

[JFMA賞シリーズ-3] 技術賞受賞

オフィス知的生産性向上の出発点 オフィスサーベイシステムの活用

—新機能 知的生産性指標のご紹介—

講師: アルファ・アソシエイツ株式会社 森本 卓雄 氏

### <概要>

オフィスサーベイシステムは、オフィス改革の要求条件定義局面で使用する汎用の社員Webアンケート調査分析システムです。昨年度より新たに知的生産性指標機能が加わりより分析の幅を広げました。最近の統計事例を交え、ご紹介いただいたものです。

ワーカーにポイントを絞り、さまざまな変化の中で「知的生産性」を調査、ワークステーション・スタンダードを考えると役に立つシステムであり、調査の過程でワーカーの「キーワード」を抽出し、満足度の低いものほど重要性が高いと分析できるといった、ワーカーの働き方の変化、ワーカーオフィスに関連する意識の変化を測定することができ、その間のオフィスに関連した経営施策の効果測定と、今後の課題の抽出に役立つといった、オフィスサーベイシステムの様々な特徴を解説いただきました。(稲田祥)

## オフィスサーベイシステムとは

オフィス改革の「要求条件定義」局面および「実施後の評価」局面で使用する、汎用の社員Webアンケート調査分析システムです。

- 社員行動(アクティビティ)調査
- 満足度/要望調査
- 近接要望調査

の3つの調査システムにより構成されています。



# JFMAウィークリーセミナー

【WS0442】2014年 6月25日 開催

[JFMA賞シリーズ-4] 審査委員会特別賞受賞

## 上海万国博日本産業館 リユース建築へのチャレンジ

講師：日本郵政株式会社 不動産部門施設部 東川 久孝 氏

### <概要>

万国博におけるパビリオン施設の企画・設計・建設・利用・利用後の処理に関する事例。

「リユース建築」を謳い、環境面と経済合理性をポイントに、工事仮設用単管・クランプを最大限（使用鉄骨重量の40%）活用することにより、大幅なCO2削減と解体工事費の削減（98%以上）を可能にしている。

軽量化で杭も不要に。敷地も造船所の遺構を活用し、570万人が来場する超人気館となった。6ヶ月という使用期間を前提にしたパビリオン施設の在り方に新たな可能性を拓いた点が高く評価された取り組みをお話いただきました。

今回の計画は「リユース」「パルス」「サービス」を柱に、「きれい」「かわいい」「きもちいい」という「J」感覚が具現化されたものですが、「省コスト」「省エネ」というプロジェクトのFM展開で事業的にも成功したFM事例であり、このリユース建築は、基本計画（建築デザイン会議）から単管格子構造による新しい街の構築が模索され、インハウスのノウハウを実践したものとして強く印象に残りました。（稲田祥）

## ■日本産業館のFMは、リユース建築コンセプトの展開により事業成功に貢献

